

CSRマテリアリティ(重要課題)

帝人グループのCSRマテリアリティ

帝人グループは、事業と社会の持続可能な発展を目指し、2015年度に、企業の社会的責任に関するさまざまなCSR課題について、次のようにマテリアリティを特定し、事業戦略と一体化したCSR経営を推進しています。

ガバナンス関連課題



- コーポレート・ガバナンス (→P46)
- 企業倫理・コンプライアンス (→P49)
- CSRコミュニケーション

環境関連課題



- 環境価値ソリューション(→P14)
- 環境負荷低減(→P52)
- 生物多様性保全(→P53)

社会関連課題



- 安心・安全・防災ソリューション(→P16)
- 少子高齢化・健康志向ソリューション(→P18)
- ダイバーシティ(→P54)
- 情報セキュリティ(→P55)
- 製造物責任(PL)・品質保証(→P55)
- 防災活動(→P56)
- 労働安全衛生(→P56)

CSRマテリアリティへの取り組み



CSR調達における取り組み
(ガイドライン、取引先調査)

特定したマテリアリティについては、課題ごとに担当組織を決めて取り組みを推進しています。(→P57)

2015年度は、CSRマテリアリティについて各事業の戦略企画部門などと意見交換し、社内への理解浸透を深める取り組みを進めています。2016年度は、各事業の取り組みをもとに、課題ごとの対応範囲を再確認し、KPIや中期目標を設定するとともに、特に重要な課題として、「コーポレート・ガバナンス」「企業倫理・コンプライアンス」「環境負荷低減」に注力し、「環境価値ソリューション」への取り組みについても検討していきます。

さらに、事業との意見交換の中で、CSR調達が重要課題として提起されていることから、外部有識者とのダイアログなどを通じてCSR調達の重要性を確認するなど、継続的にCSRマテリアリティの見直しを行っていきます。



① ② ③ ④

CSR調達に関するダイアログを開催

■ 日時/2016年3月22日

■ 外部有識者(写真前列)

① YKK(株) ファスニング事業本部
CSR推進チームリーダー
河西 克哉

② アディダス ジャパン(株)
SEA /グループ法務本部
コンプライアンスマネージャー
奈良 朋美

③ Verité
Senior Program Director
Lydia Long

④ (株)エナジェティックグリーン
共同代表取締役
和田 征樹